

- 特別活動を学び合おうⅠ
- 特別活動を学び合おうⅡ
- 名古屋市特別活動研究協議会
- 愛生研の例会（月1回）
- アイスブレイクや話し合い活動の学習など
- 学級活動をビデオで視聴
- 実践者による実践発表
- 実践発表や体験記録などの学習会

「みんなで、よりよい学級・学校生活をつくる特別活動」
学級会の進め方や係活動など、特別活動のことが分かります！ インターネット上で「国立教育政策研究所 特別活動」と検索してください。

アドレス：
http://www.nier.go.jp/04_kenkyu_annai/div08-katei.html



『熱く、しなやかに』

名古屋市特別活動研究会委員長
田村 幸久



予測困難な社会の中で、夢に向かって人生をきり拓いていく子どもたちを育てることが、今の教育に求められています。そして、予測困難な社会は近い未来に到来するのではなく、今まさに進行中です。

コロナ禍による生活様式の変化もその一つであると言えるでしょう。日本中に衝撃を与えた一斉休校から二年。初めこそ、子どもたちは大量の学習プリントに取り組み、教職員の研修や会合は軒並み中止となりました。しかし、今では、配付されたタブレット端末を活用し、オンラインによる学習支援や各種研修が展開されるようになりました。特別活動においても、多くの学校行事が中止・縮小を余儀なくされましたが、子どもたちの笑顔を守るため、各学校で教職員が知恵を絞り、新たな形で学校行事が創造されるようになりました。

未来を見据えることも大切です。ただ、未来は、かけがえのない今の積み重ねであることも忘れてはいけません。今を生きる子どもたちのために、熱い心で、急速に変化する今にしなやかに対応していくことができる教師でありたいものです。

本研究会では、今の生活様式の中で、子どもたちの社会性を最大限育むために、様々な実践に取り組み、全市に発信しています。学習会も定期的を開催しておりますので、是非、ご参加ください。

特別活動におけるタブレットの活用例 2021.9.15～2021.12.31 WEB配信

ロイロノート・スクールの活用

実践例：〇〇っ子祭りを成功させよう
学級目標を決めよう
なりたいたい自分に近づこう

学級会において、タブレット端末に入っている「ロイロノート・スクール」を活用することで、より質の高い話し合いを実現することができます。どのような場面で扱うのか、具体的な題材を通して紹介されています。

ポイント① ☆ 学級会を始める前に・・・

「学級会カード」の代わりに、ロイロノート・スクールの提出機能を活用することで、一人一人の考えを簡単に共有することができるようになり、話し合いに向けた準備をスムーズに進めることができます。

また、それぞれの意見をカードに色分けして、それを表示させることによって、誰がどんな意見を持っているのか、視覚的に分かりやすくなります。

ポイント② ☆ 話し合いの最中に・・・

学級会の中では、常にタブレットを開き、「回答共有中」の画面を開きながら、話し合いを進めていきます。そうすることで、賛成・反対など意思表示だけでなく理由や根拠を含めた考えを即座に話し合いに反映させることができます。



実践紹介

★ 名古屋市特別活動研究協議会にて発表予定だった内容の中から、明日使えるポイントを紹介します ★

【実践1】二城小学校 愛知 佑太 先生 対象：小学6年生

【ねがい】自分の可能性を信じて挑戦する児童を育てたい

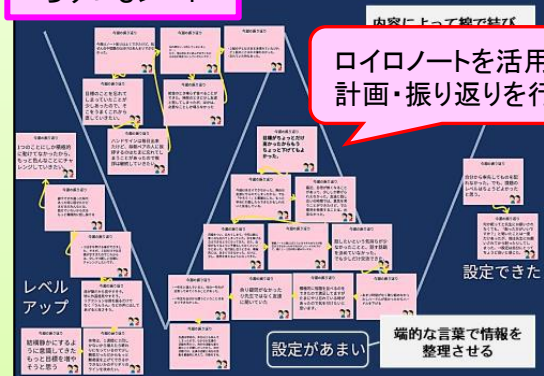
児童の実態

課題解決に向けて活動に取り組めなかったり、自分の可能性を見いだせていなかったりする児童がいる

目指す児童像に迫るために

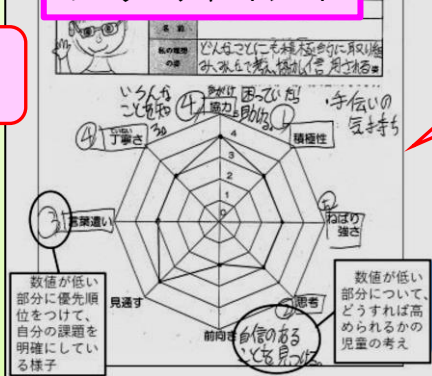
課題に関する情報を整理し、自分に合った取り組みを見つけて挑戦する経験が必要

ちりつもシート



ロイロノートを活用し、計画・振り返りを行う

レーダーチャートシート



自己の現状をつかみ、学級で共有する

積極性が低いから、自信のあることを見つけて、積極性を伸ばしたいな。

- ①自分に合った活動を検討し、意欲をもって挑戦することを促す計画・振り返りの工夫
- ②課題の情報を整理し、解決方法の決定に生かす話し合い活動の工夫

自分に合った取り組みを考え、意欲をもって活動できるようになった

【実践2】駒方中学校 金沢 卓模 先生 対象：中学3年生

【ねがい】学級にとって最大限の行動ができる生徒を育てたい

生徒の実態

学校行事に対して全力を尽くす姿が少なく、学校行事に価値を見いだせない生徒がいる

目指す生徒像に迫るために

学校行事に向けた行動や行事そのものに価値づけをし、生徒が見いだした価値を、学級内で共有させることが必要

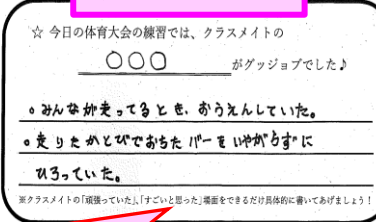
＜例：体育大会の練習を通じて＞

- (1) 練習中の仲間の行動に目を向ける
- (2) 仲間の行動から「頑張っている」ことをグッジョブカードに書く
- (3) (2)の内容を、学級通信で共有し様々な活動に価値を見いだす

勝利に貢献すること以外にも、応援や器具の準備を頑張るなど、様々なことに価値があるはず！

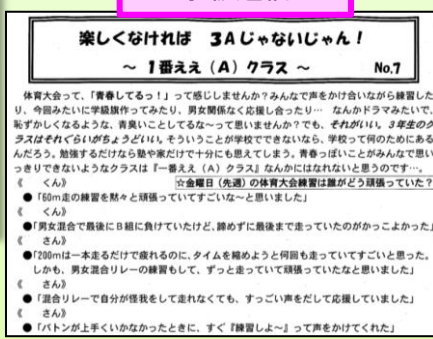


グッジョブカード



仲間の頑張りに目を向け、自分にもできる形で頑張ろうという気持ちにつなげていく

学級通信



- ① 頑張りを仲間から認められるための工夫
- ② 学級全体で行事の価値を共有できるための工夫

様々な行動・行事に価値を見だし、自分ができる形で、学級に貢献できるようになった